

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## “国家の私物化、辺野古新基地強行やめよ” 安倍政権は即時退陣！県民300人が抗議集会



「森友の公文書改ざんや憲法9条改悪、違法な辺野古新基地建設強行は許せない」と安倍内閣の退陣を求めて那覇市内で2日、抗議集会が開かれ約300人が参加。主催は県統一連などでつくる実行委員会。実行委員長の高良鉄美琉大大学院教授は「安倍内閣は問題が多すぎる。基地は造らせないのが一番。森友問題もわじわじりする（腹が立つ）。このわじわじりをぶっつけよう」と挨拶。共産党の渡久地修県議が「県議会で自民党も海兵隊の県外国外移転決議に賛成せざるをえないように私たちのたたかいは着実に前進している。知事選勝利めざして団結をいっそう固め、安倍内閣の退陣を求めて頑張りぬこう」と訴えました。集会後、観光客でにぎわう国際通りをデモ行進しました。

ごう慢で不誠実な政権に「わじわじり」

## 違法工事に現場から抗議の声を！



### ゲート前集会や海上行動に参加を

#### ●第1土曜日はゲート前集中行動日⇒4月7日(土)

午前8時～午後4時 ゲート前で座り込みを続けます。  
正午から13時まではテント村で大集会を行います

#### ●第3土曜日は海上集中行動日⇒4月21日(土)

午前7時30分テント2集合、カヌーと抗議船で抗議行動を展開。  
カヌーに乗らなくても抗議船から行動に参加できます。

### 辺野古地質調査の全面 公開を求める 名護市議会

名護市議会は3月28日、「辺野古新基地建設に伴う地質調査の全面公開や活断層の有無の公表、環境アセスの追加を求める意見書」を賛成14、反対12の賛成多数で可決した。意見書では「新基地建設予定地が軟弱地盤であり、活断層の可能性もある。県への設計変更が必要」と指摘している。意見書の宛先は防衛大臣、知事など。

### 「大浦湾・辺野古の自然と文化財を守る決議」は全会一致で

また、同市議会は、野党が提案した「大浦湾・辺野古の自然を守ることやキャンプ・シュワブ周辺の文化財を守ることなどを求める決議案」を全会一致で可決した。

決議の宛先は名護市長と教育長。

### ゲート前座り込み再開 2日は石材搬入なし

3月中旬から警備の関係から資材搬入がなく座り込みも中止していましたが4月2日から再開。30人が元気に「立ち上がれ」や「座り込めここへ」などを合唱し座り込みました。この日、土砂の搬入や海での工事はありませんでした。

